

# にじいろたまご

セクシュアルマイノリティ・ボランティアサークル

スクランブルエッグ

[http://gochamazetamago.](http://gochamazetamago.main.jp/)

[main.jp/](http://gochamazetamago.main.jp/)



秋も深まってまいりましたね。この季節も北東北各地でセクマイ関連イベントが開催されます！  
青森市ではスクランブルエッグの手作り講座もありますので、是非ご参加くださいね☆

## 講座「働く性的少数者たち ～職場の中でもマイノリティ？～」開催決定！

11/10(日)に、青森市のアピオあおもりで開催される「アピオあおもり秋まつり(パートナーセッション)」にて、スクランブルエッグが講座を開催いたします。

セクマイ\*の人たちは、学校や家庭でのいじめや孤立などの問題だけでなく、就職活動や社会に出てからも強いストレスを感じる事が少なくありません。そのために鬱になったり、仕事ができなくなり生活の糧を失う人もいます。働きづらさの原因になっているものは、一体何なのでしょう？

今回は、社会人として働いているセクマイの人たちに実際に体験などを伺い、現状や問題点、改善策などを考えていきたいと思えます。

みなさんお誘いあわせの上、是非ご来場ください！

### 「働く性的少数者たち～職場の中でもマイノリティ？～」

■日時: 11月10日(日) 10:00～12:00

■場所: アピオあおもり 2F 団体事務室

青森市中央3丁目 17-1

■参加: 無料、申込み不要、定員 20名程度



※セクマイ…セクシュアルマイノリティ(性的少数者)の略

## IDAHOメッセージ展に ご来場ありがとうございました

7月20日(土)に青森インターナショナルLGBTフィルムフェスティバル会場前にて開催いたしました、「多様な性に Yes! IDAHO メッセージ展」は、おかげさまで無事終了いたしました。

ご来場・応援くださったみなさま、また当日にメッセージをお寄せくださったみなさま、ありがとうございました。また来年このメッセージ展が開催できますよう、引き続き応援のほどよろしくお願いたします(\*~\*)



### 【東北各地でイベントを開催している団体】

- 青森インターナショナルLGBTフィルムフェスティバル <http://www.aomori-lgbtff.org/>
- 性と人権ネットワーク ESTO <http://akita.cool.ne.jp/esto/>
- 岩手レインボー・ネットワーク <http://aneblo.jp/iwaterainbownetwork/>
- ♀×♀お茶っこ飲み会・仙台 <http://blog.goo.ne.jp/ochakkonomi>
- A n e g o <http://blog.canpan.info/anego/>
- やろっこ <http://sendai865.web.fc2.com>

## ||||のcomingアウト

私は物心ついたころから男子しか好きになれなかったので、大学生になるまで自分のことを単にゲイセクシュアルなのだと思っていました。男が好きな自分が嫌で仕方なかったのでセクシュアリティについてそもそも真面目に考えようとも思っていませんでした。中学校の頃に私が男子が好きということがばれてしまい、周囲に「オカマ」呼ばわりされることがあったのがトラウマでずっと周囲に溶け込むことだけを考えて自分を押し殺していた記憶があります。

ですが、大学のセクマイのサークルに入っているんなセクの人会い、この世界には多様なセクシュアリティがあることを知りました。それから小学生の頃は自分に体毛が生えてくるのが恐怖でしかなかったこと、女子のグループにいる方が楽しいと思っていたこと、男らしくなりたくない、可愛くなりたいたいと思っていたこと…などなど改めて振り返ってみると自分はMtFやMtXに近いのかなと今では思っています。



そんな私は大学生になって初めて、違うサークルの女子の友達にcomingアウトしました。セクマイの人にとって自分のセクシュアリティについてcomingアウトするのはとても勇気のいることです。私はかなりビビりなので顔を真っ赤にして手はガタガタ震えて、しかも正面にいるのに口では言えずに携帯の画面に文章を打ち込んでそれを見せて伝えました(笑)

ですが、comingアウトした友達はケロツとした表情で「そうなんだ～」と言。意外にあっさり受け入れられてしまい私の最初のcomingアウトは何とも拍子抜けで終わりました。comingアウトを契機にして、その友達とはよりいっそう仲良くなり今ではお互い恋愛相談をするような仲になりました。

2回目として、私は男子の友達にcomingアウトしました。この友達とは大学に入ってからすぐ仲良くなって頻りに遊んでいた仲でした。親しい友人であったせいもあって、comingアウトの時は「お前がどんな人間でも受け入れる」と言われて感極まって泣いてしまいました。私はその友達とは今までと変わらない仲でいたのですが、相手もよく気を使ってくれる人でその後の関係はややごちなくなってしまう気がします。この時私はcomingアウトって難しいなと感じました。



comingアウトの是非は賛否両論です。ですが、本当の自分を打ち明けることは悪くないと私は思っています。いろんな受け止め方をしているのを否定しませんが、私は私自身の存在を否定したくはないです。依然、セクマイに対する偏見が残る世の中ですが前向きなcomingアウトができる社会になることを願っています。

つい先日私は3回目のcomingアウトを友達にしました。真の自分を知ってくれる仲間が沢山増えていけばいいな。

# “性”って、なんだろう？

身体、心、らしさ、恋愛のカタチ…

性のあり方は、ホントはみんな違う

性に関する話って、どんな時にしますか？

授業では主に身体の変化や役割のことを扱っていたり、友達とは恋愛について話題になることも多いですよ。そういう話は、親しくなるほど話題になりやすいものでもあります。

でも、ちょっと周りの人と違うかも…ということがあると、途端に話しづらくなったりもしますね。

今日はそんな“性”について少し考えてみます。

## ● “性” は、4つの要素から成り立っている

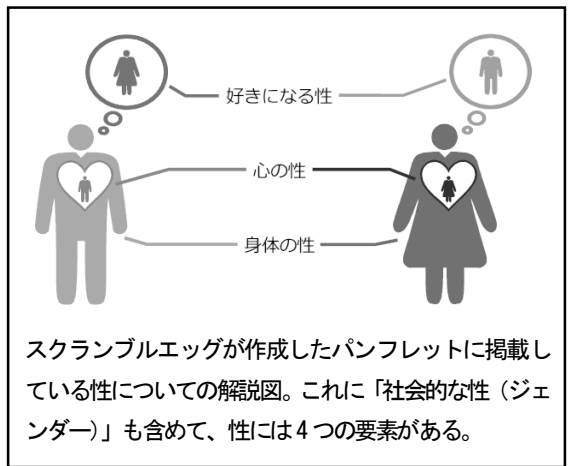
普通の生活の中では、「男」か「女」の二つの性別を前提にしていることがほとんどだと思います。でもそれは、身体の性別のことでしょうか？心の性別のことでしょうか？周りから見た性別のことでしょうか？それとも、好きになる性別のことでしょうか？

実は“性”には次の4つの要素があり、それはその人の個性や人格を構成する大事な要素になっています。

- ① 身体の性…生物学的な性。外性器、内性器、性染色体、遺伝子などで判断される。
- ② 心の性…自分の性別をどう認識しているか。
- ③ 社会的な性…男・女らしさ、性別役割、書類に記載される性別など。
- ④ 性的指向…好きになる性別。異性、同性、無性など。

一般的には、身体と心は同じ性別で、外から見て男らしいとか女らしいと言われたり、好きになる性別は当然異性と判断されていたりします。

でも実際には、4つの要素それぞれがグラデーションのように多様で、さらにそれが様々な組み合わせ方をして、一人ひとりの“性”、個性や人格となっているのです。



## ● 一人ひとりの違いを大事にすること

“性”のあり方は、その人の“生”に深く関わるものです。この世に生まれてきて、男か女かを判断され(身体の性)、戸籍に登録され(社会的な性)、自分の性別を認識し(心の性)、恋愛をしたり(性的指向)。身分証明も髪型も服装も仕事もそうです。社会では「男か女か」を問われることが、何度も何度も繰り返されます。典型的と言われる男女でも、無意識のうちにどれだけ性のあり方を問われているでしょうか。

しかも本当は、人には多様な性のあり方が存在します。外性器の形が違ったり、染色体が異なっていたり、二次性徴が受け入れがたかったり、男らしさや女らしさに違和感を感じたり、同性を好きになったり、プラトニックな関係を望んだり、恋愛そのものに気持ちが向かなかつたり…他にもたくさんの性のあり方が存在します。

社会で言われる典型的な男女とはちょっと違う人たちは、セクシュアルマイノリティ(性的少数者)と言われます。

ちょっと周りの人と違う…変に思われるのではないかという不安。性に関することは生に深く関わるからこそ、違いを話しづらくなります。

でもその違いはおかしなことではなく、その人が生まれながらに持っていたり、生きていく中で見つけたその人の個性なのです。

一人ひとりの違いを認め、お互いに大事にできれば、マイノリティなんていう言葉はいつかなくなるのかもしれないですね。

(創)



10/26 (土) 盛岡市 シボヅム・パネディスカッション  
「セクシュアルマイノリティ支援第2回全国会議」

▼シンポジウム

被災地からみたセクシュアルマイノリティ支援との関わり

▼パネルディスカッション

緊急時の孤立を防ぐコミュニティづくり

～セクシュアル・マイノリティの視点から～

■日時：2013年10月26日(土) 10:00～11:30

■場所：マリオス盛岡地域交流センター

18階188会議室

盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1

■参加費：500円

■申し込み：不要

■お問合せ：“共生社会をつくる”セクシュアルマイノリティ  
支援全国ネットワーク office@kyouseinet.org

11/23 (土) 秋田市 講演・パネディスカッション

「子ども達に残したい未来を想う  
ーセクシュアリティとジェンダー、大切なわたしとあなた、みんなと共に生きるー」

■日時：2013年11月23日(土祝) 13:30～17:00

■会場：秋田県ゆとり生活創造センター

遊学舎 会議室 (受付 13:00～)

秋田市上北手荒巻字塚切24-2

■講師：辛淑玉さん(東京：人材育成コンサルタント)

■参加費：無料

■申し込み：資料準備のため、お名前と参加人数を下記連絡先  
までお知らせください。当日は、申込みなしでも入  
場可能です。

■連絡先：性と人権ネットワークESTO

E-MAIL: esto@estonet.info TEL: 080-6049-8843

※留守電のときはメッセージをお願いします。

【Smash Hit!】

『へんなの』

中山千夏：作

山下勇三：絵

2004年／自由国民社



ジェンダーフリーがテーマの絵本。海の生き物を通して、色々な人や色々な立場があるんだということ伝えてくれます。

自分とは違う生き方を「へんなの」ではなく、「それもアリだよね!」と受け止められる社会になったら素敵ですよ(^.^)子どもだけでなく、大人にも読んでほしい一冊です☆彡

(愛理)

久しぶりに『にじたま』の編集作業を  
させていただきました!できあがると  
嬉しいですね(\*^^\*)

青森、盛岡、秋田のイベントには僕も  
参加しますので、お近くの方は是非遊  
びにきてくださいね!

創



☆☆☆ メルマガ登録受付中!! ☆☆☆

スクランブルエッグでは、不定期にメールマガジンを発行  
しています!登録は無料です(^-^)

「無理せず楽しく、自分達の生活を大事にしながら、できる  
ことをしてみよう!」というのがモットーの当たたまご。イベ  
ント自体は年に2~3回程度ですが、開催のお知らせのメール  
等を配信させていただいております。

登録ご希望の方は、件名に「メルマガ希望」と入れて、  
gochamazetamago@yahoo.co.jp までご連絡ください!

【にじたまの主な設置場所】

青森県立図書館／青森市民図書館／青森県男女共同参画セン  
ター「アビオあおもり」／青森市男女共同参画プラザ「カダー  
ル」／弘前市立図書館／弘前市民参画センター／弘前大学／F  
Mアップルウェブ／藤崎町ふれあいずーむ館／平川市文化  
センター／スポカルイン黒石／五所川原市立図書館／八戸市  
立図書館／八戸市図書情報センター／八戸市市民活動サポー  
トセンター「ふれあいセンターわいく」／十和田市民図書館  
／三沢市公会堂／むつ市立図書館